

2015年 第24回 二十五三昧会

二十五三昧会の生みの親 神代尚芳医師の3回忌

5月17日(日) 本堂にて **参加自由**

- 第一部** 午後2:00～2:30 3回忌法事(読経・焼香・法話)
2:30～3:00 神代先生のビデオ上映
3:00～4:00 関本雅子先生「神代先生の思い出」を語る
- 第二部** 午後4:00～6:00 神代先生を偲んで一杯やる会(交流会)

講師のご紹介



◆略歴

関本 雅子(せきもと・まさこ)先生(関本クリニック院長)
1949年神戸市生まれ。神戸大学医学部卒業。神戸労災病院麻酔科をへて94年から六甲病院緩和ケア病棟医長。2001年10月1日、関本クリニック開院。

◆役職・活動

麻酔専門医/日本医師会認定産業医/臨床死生学会評議員/緩和医療学会代議員/兵庫生と死を考える会理事/兵庫緩和ケア研究会世話人/日本ホスピス在宅ケア研究会理事/兵庫県対がん戦略部会委員/日本スピリチュアルケア学会監事

◆主な著書

『緩和ケア癒しの看護』(日総研)、『生きる』(兵庫生と死を考える会)、『ホスピス入門』(行路社)等。

最新著書

『あした死んでも「後悔」しないために、今やっておきたいこと』
(PHP研究所)



1000年ほど前、比叡山のお坊さんたちの間で行われていた「極楽往生を目指す看取りの共同体」=『二十五三昧会』。「これを現代にも作る必要がある」といって、ガンの病床から訴えた神代先生。この言葉によって、岡本寺の二十五三昧会は生まれた。

この5月で丸2年になる。そして、同時に神代先生がお亡くなりになられて2年。法事は数えでするから3回忌になる。多くの方の在宅での死を看取ってこられた神代先生の在宅訪問医は、「六甲病院緩和ケア病棟」の元医長として有名な関本雅子先生。一緒に活動してこられ、最期をサポートされた関本先生に神代先生の思い出を語っていただきます。

檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、どうぞお気軽にご参加ください。
主催：観瀧山 岡本寺 TEL.072-793-0203